

兵庫県
保険医協会

明石支部ニュース



No. 312

2020・1・25

投稿歓迎!

兵庫県保険医協会明石支部 支部長 吉岡 巖
神戸市中央区海岸通一丁目二番三十一号
神戸フコク生命海岸通ビル五階
TEL 078078-1801
FAX 078078-393393
1802

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。日頃より支部活動へのご理解・ご協力をいただき感謝しております。

4月から新しい診療報酬が実施され、事前の検討や事後の請求体制の組み直し等でご多忙な日々が続くものご推察いたします。



兵庫県保険医協会は、診療報酬改定に全力で取り組み、会員の疑問・要望に対しても誠実に対処し、「頼りになる」協会になれるよう一層の努力をいたします。
明石支部におきましても、各種研究会・懇親会・福利厚生
の文化行事等を企画していきますので、ふるってご参加いただき、また、ご意見を拝聴させていただけるようお願い申し上げます。

明石支部 支部長 吉岡 巖

謹んで新春のお喜びを
申し上げます

昨年は協会活動へのご協力
ありがとうございます

2020年が皆様にとって
素晴らしい年になりますよう

本年もよろしく
お願い申し上げます

明石支部 役職員一同



会員署名 私の一言

「診療報酬の引き上げと 患者窓口負担の軽減は必須と思います」

診療報酬引き上げ・患者負担軽減を
求める会員署名への協力ありがとうございました。
うございました。寄せられました私の
一言から抜粋してご紹介します。

◆良質の医療を提供するために、医療
の質を落とさないために引き上げは必
要です。

◆多くの病院が医業利益の低下によっ
て「働き方改革」など着手できない状
況です。基本診療料と技術料の引き上
げで病院が正常に機能できるようにし
てください。

◆訪問看護（医科）複数になった場合、
（同一施設）の点数は正を。

◆納税は国民の義務であるから10%の
消費税を認めざるを得ないが、その
分税金の使われ方を厳重に見守りたい。
◆診療報酬の引き上げと患者窓口負担

の軽減は必須と思います。

◆F35やイージスアショアを買うのは
やめてそのお金を医療に回してください。
い。その方がよほど有意義だと思います。

◆患者窓口負担増、反対!

◆経済的理由で治療を中断される方や
検査拒否される方が年々増加していま
す。よろしくお願いします。

◆今の高齢者の収入で複数の医療機関
に受診すると経済的負担は限度を超え
ています。患者さんは受診することな
く苦しむ。それでいいのか?

◆年々医院経営が厳しくなっています。

◆大きな逆ざやとなっている歯科用金
属の価格について、迅速に対応してく
ださい。

2020年4月新点数研究会（明石会場）

※2月にハガキでご案内予定。テキスト1冊無料（ハガキと引換）
先生・事務スタッフのみなさん、今からご予約ください。

医科外来 3月23日(月)午後2時～3時30分

会場：明石商工会議所会館7階ホール

歯科 3月26日(木)午後7時～9時

会場：アスパア明石7階



新署名へのご協力お願いいたします

みんなで ストップ! 負担増

消費増税のうえに—
医療・介護も負担増

- 75歳以上の窓口負担を2倍に (原則1割→2割)
- 花粉症治療薬、薬布、漢方薬などは保険から外す
- 受診する度に追加負担

利用料2割、3割負担の人を増やすケアプラン作成に自己負担を導入
要介護1,2のホームヘルパーによる生活援助サービスなどの保険給付外し

これ以上負担が増えたら—

5割増がこれまでも増えれば 64.3%

75歳以上の窓口負担増、介護サービス利用料引き上げなど
医療・介護の負担増の中止を求める請願署名

【署名のお願い】
消費増税の10%への引き上げによる医療・介護サービスの負担増は、医療・介護の負担増を伴って発生しています。患者の安全確保の観点で、高齢者を中心に、将来の世代への不安が広がっています。こうした中、政府は世代別負担軽減策などとして、あらゆる世代でさらなる医療・介護の負担増と世代間格差を拡大しています。
医療者の窓口負担や介護料引き上げ、保険の多く削減を要することは、医療・介護を支えなければならない人を増やし、国民の健康を脅かします。
医療者の負担増について言及しない、増徴の負担増を要するのではなく、大企業や富裕層に負担を押し付けることでも構いません。
すべての人々が安心して医療・介護を受けられるよう、私たちは、患者・利用者負担軽減とこれ以上の負担増を求めます。

【署名のお願い】
一、医療の患者負担を増やさないください
75歳以上の窓口負担増が2割に引き上げないこと
花粉症治療薬、薬布、漢方薬など、国民の命の保障に不可欠なものは保険から外すこと
受診する度に追加負担を要しないこと
一、介護の利用者負担を増やさないください
利用料2割、3割負担の負担増を要しないこと
ケアプラン作成の自己負担を要しないこと
要介護1,2に対するホームヘルパーによる生活援助サービスによる保険給付外しを要しないこと

協会は、みんなでストップ! 負担増署名を、5万筆目標で新たに取ります。お手元に封書が届きます。ポケットティッシュなどのグッズも無料で注文も受け付けていますので、多くの患者さんに広げていただければ幸いです。

【お問い合わせ】
協会担当事務局電話
078・393・1807まで。

共済制度加入者の集い (協会設立50周年記念企画)

日時 2月9日(日) 午後2時30分～6時
会場 神戸メリケンパークオリエンタルホテル

お問い合わせは
協会共済部まで
TEL 078-393-1805

第1部 講演「投資なんか、おやめなさい」
講師 経済ジャーナリスト 荻原博子氏

「投資なんかおやめなさい」という刺激的なタイトルの書籍を上梓している荻原氏。各種金融機関が「人のいい小金持ちを狙っている」と指摘。「『何に投資すればいいですか』と聞く人は絶対にダメ。手数料目的の金融機関のカモになるだけです」と断言します。あくまでも「リスク」とセットである「投資」。その呪縛から離れた「適切な資産形成の方法」は果たしてどのようなものか。協会の共済制度をご利用いただいている先生方、奥様、スタッフのみなさんに、それぞれのライフプランに有益な「とっておきのいい話」をお聞かせいただく予定です。是非ご参加ください。

第2部 立食パーティー
進行 フリーアナウンサー 寺谷一紀氏

参加費 1人2,000円※先着120人(共済加入中の会員と同伴1人まで)



兵庫県保険医協会明石支部・医療安全管理対策向上研究会

患者トラブル対応力向上の鍵はこれだ!

『応召義務』についての12/25付厚労省医政局長通知にもふれて
ネット悪質書き込みへの対処法も具体的に解説

日時 2月29日(土) 午後4時30分～6時30分
会場 明石市商工会議所5階 大会議室 (定員50人)
(JR・山陽電鉄『明石駅』下車北側西へ徒歩2分、明石公園正門南)
講師 尾内康彦氏 (南堺病院事務部顧問、前大阪府保険医協会事務局)
参加費 無料 ※終了後懇親会 会費5,000円



新刊書籍当日会員価格で頒布予定

患者トラブルは年々増加傾向。しかも対応の難しい、ネットへの悪質な書き込みなど新しいケースもあります。今回は、私が患者トラブル対応でいま一番重要と考えている「応召義務」の新しい解釈、捉え直しについて、12/25付厚労省通知もふまえてお話しします。19年12月の新刊書籍『患者トラブル VS 応召義務』のエッセンスもお話しします。(当日会員価格で頒布予定)

さらに、最近の特徴である”ネットへの悪質書き込み”について解説します。



駐車場はございません。
近くの有料駐車場をご利用ください。

医療現場が疲弊しないために・・・医療とスタッフを守るために・・・いざという時のために、いま知っておきたい患者対応力向上のポイントに絞ってお話します。(尾内記)

◆講師の尾内康彦氏は、前大阪府保険医協会事務局で、現在大阪の南堺病院事務部顧問。「日経ヘルスケア」の連載コラムや著書もあり、『なにわのトラブルバスター』として医療機関のトラブル相談に長年活躍されています。定員50人。医科歯科診療所病院問わず、スタッフのみなさんもこの機会にぜひお越し下さい。なお終了後は、懇親会も予定しておりますので、ぜひご参加下さい。

※お問い合わせは、兵庫県保険医協会TEL078-393-1809 明石支部担当事務局中西・本田まで

返信 FAX(078)393-1802 2月29日兵庫県保険医協会明石支部研究会 参加申込書

() 市・区) 医療機関名 () TEL ()
参加者氏名 () 職種 () 懇親会 (出・欠)
() 職種 () 懇親会 (出・欠)